

藤田早苗 講演会

武器としての国際人権

～日本の貧困、報道、差別～

日本で生活しているとわからないが、国際的な人権基準と照らし合わせてみると、**日本では人権が守られていない。**

コロナによって拡大した**貧困問題**、損なわれ続ける**報道の自由**、なくな**らない女性の差別、入管の問題**……

国際人権の専門家である藤田早苗さんに**世界から見た日本の人権状況と問題の解決策**についてお話いただきます。



藤田早苗 (Sanae Fujita)

英国エセックス大学人権センターフェロー。同大学で国際人権法学修士号、法学博士号取得。名古屋大学大学院国際開発研究科修了。アカデミック・アクティビスト。大阪府出身、英国在住。特定秘密保護法案(2013年)共謀罪法案(2017年)を英訳して国連に通報しその危険性を周知。2016年の国連特別報告者(表現の自由)日本調査実現に尽力。



2022年 **12月16日** (金)

19:00～21:00

(開場) 18:30

入場無料

全理連ビル会議室
B・C会議室 (定員110名)

東京都渋谷区代々木1-36-4
全理連ビル
「代々木駅」北口駅前



※ 新型コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用と入場時の手指消毒をお願いいたします。受付で検温を実施し、37.5℃以上の方の入場はお控えいただきます。

主催：全国青年司法書士協議会

後援：東京青年司法書士協議会

担当：白井 043-488-4633